

2019年9月12日

**ヤフーがZOZO買収——格付への影響は限定的**

ヤフー（証券コード：4869、発行体格付＝A+）は12日、ファッションEC「ZOZOTOWN」を運営するZOZO（3092）に対する株式公開買い付けの開始予定及び資本業務契約締結を発表した。連結子会社化を目的として50.1%の株式取得を目指す。買付代金は約4000億円を見込む。

ヤフーの格付は同社自体の事業リスク、財務リスクを踏まえたうえで、親会社ソフトバンク（9434、発行体格付＝A+）のグループにおける重要性を考慮している。今回の買収は事業基盤にプラスの効果がある一方、資金負担が自己資本のほぼ半分の水準であるなど財務基盤に与える影響は無視できないレベルだ。もっとも、ソフトバンク連結での投資余力との対比では吸収可能な範囲に収まると考えられる。ソフトバンクが注力している非通信分野の強化につながり、グループにおけるヤフーの戦略的な重要性を高めることになる。グループ全体の信用力やそれを反映したヤフーの格付に与える影響は限定的なものにとどまりそうだ。

「ZOZOTOWN」は6月現在、1297ショップ、7349ブランドを取扱う日本最大級のファッションECサイトだ。ヤフーにとってはファッションカテゴリーの強化が進み、新たな顧客基盤の獲得や競争が激化するECビジネス内での差別化が期待できる。業務提携を通じ、集客、商品提供、ユーザーの利便性向上などのシナジー効果も見込める。ヤフーはこれまでもコマース事業で多くの企業買収を行ってきた実績があり、買収後に大きく収益を伸ばしたケースもある。今回の資本業務提携においても、着実に収益基盤を拡充できるか見守っていく。

ソフトバンクの格付は、高水準の投資余力を背景に設備投資や株主還元の資金を賄った上で、財務基盤が損なわれる懸念が小さいことを前提にしている。今後も大型の買収が続き、財務基盤の改善が遅れるようなことはないか、財務規律や投資に対するスタンスを注視していく。

主任格付アナリスト：廣岡 一雄

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail. infodept@r-i.co.jp

■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室(広報担当) TEL. 03-6273-7273

株式会社格付投資情報センター 〒101-0054東京都千代田区神田錦町三丁目22番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。